

12月のブルーベリー農園その2（東広島市豊栄町）

12月の半ばを過ぎてから雨が多い。でも雪は降らない。暖冬の予感。



12月22日（日）。ブルーベリー畑の紅葉もそろそろ終わり葉がどんどん落ちる時期。写真の小屋の向こうの杉と桧の森の中に灌漑用の池がある。



セイタカアワダチソウ。（12月22日（日））



その池の堰堤の草刈りが終了。真竹は根元から切り枝を払って一か所にまとめた。あとは朽ちるに任せる。12月28日（土）。



12月28日（土）。

① 里山の早生のブルーベリーから剪定を始める。



枯れ野のススキや



② 同じ場所で施肥。油粕を手づかみで株の周囲にまく。
1月上旬までには終わらせたい。



③ その作業中にヤブランの実に出会う。残りの実もいずれは小鳥のお腹に入るのだろう。



⑤ 隣の農家から白菜を頂く。大きい。



④ 枝先の花芽も冬至を過ぎて目立つようになった。(早生の北部ハイブッシュ系ジャージー)



⑥ 農園の庭の池の周囲の紅白のナンテンの実。

2019年12月31日
社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良